

国学院栃木 3年ぶり優勝

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社2020

読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120(販売)
事業局 028-625-1134(事業・教育)
営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホでも
下野新聞 検索

下野新聞社ホームページ
https://www.shimotsuke.co.jp/

電子号外

地方発！
とちぎを
元気にする
動画サイト

love
ate



動画
投稿
募集中

いつでも
どこでも
下野新聞

下野新聞
電子版



併読プラン
新聞購読料+464円
単独プラン
3564円

お問い合わせ
下野新聞社デジタルメディア部
Tel:028-625-1041
(平日 10:00～17:00)

サヨナラで優勝を決め、喜びを爆発させる国学院栃木の選手たち。清原球場



石橋にサヨナラ勝ち

石橋	2	0	0	2	0	0	1	0	0	5
国学院栃木	0	0	0	1	0	4	0	0	1x	6

秋季県高校野球

来春のセンバツ甲子園につながる第73回秋季県高校野球大会兼秋季関東地区高校野球大会県予選(下野新聞社など後援)最終日は30日、清原球場で決勝を行い、国学院栃木が6―5で石橋にサヨナラ勝ちし、3年ぶり6度目の優勝を飾った。

国学院栃木は3点を追う六回、林尚輝(はやしなおき)の右越え2点適時打や樋口慧汰(ひぐちけいた)の左犠飛などで一挙4点を奪い逆転に成功。直後に5―5の同点とされたが、九回2死二塁から4番の最上太陽(もがみたいよう)が中前にサヨナラ打を放ち熱戦に終止符を打った。守っては四回までに4点を先行されたが、小刻みな継投で流れを引き戻した。

初優勝を目指した石橋は初回、1死一、三塁から敵矢と石崎陸央(いしざきりくお)の右前適時打で2点先制し、四回も2点を加え一時4―0とリード。逆転された直後の七回には石川慶悟(いしかわけいご)の左前適時打で同点に追い付く粘りを見せたが、投手陣が国学院栃木打線の勢いを止められなかった。

関東大会は10月24日から11月1日まで千葉県で行われ、国学院栃木は3年ぶり7度目、石橋は4年ぶり2度目の出場となる。